



# 三浦市議会だより

第 134 号  
 平成30年(2018年)11月1日  
 編集：議会だより編集委員会  
 発行：三浦市議会  
 〒238-0298  
 神奈川県三浦市城山町1番1号  
 ☎ 046(882)1111内線462・463

## 第3回定例会

# 平成二十九年度決算を認定

## 木村謙蔵議員への再度の辞職勧告を決議



議会報告会を開催しました  
 (右上：初声地区、右下：三崎地区、左：南下浦地区)

### 定例会の経過と概要

月日	曜日	会議名	内容
9月7日	金	本会議	会期の決定、上水道事業に関する特別委員会の設置、議案の審議(説明・採決)、一般質問
10日	月	本会議	一般質問
11日	火	本会議	一般質問、議案の審議(説明・委員会付託)、決算審査特別委員会の設置
12日	水	総務経済常任委員会	議案・陳情の審査
13日	木	都市厚生常任委員会	議案・陳情の審査
18日	火	決算審査特別委員会	議案の審査
19日	水		
20日	木		
21日	金		
25日	火	決算審査特別委員会	議案の審査
		上水道事業に関する特別委員会	三浦市の上水道事業に関する審査
26日	水	全員協議会	議会の運営等に関する協議
28日	金	本会議	決議案、議案の審議(総務経済・都市厚生・決算審査の各委員長報告・討論・採決)、追加議案の審議(説明・採決)、委員会提出議案(説明・採決)、人事案件(教育長、教育委員会委員、公平委員会委員)、選挙管理委員及び同補充員の選挙、閉会中継続審査申し出、報告

平成三十年第三回定例会は、九月七日から二十八日までの二十二日間を会期として開かれました。  
 今定例会では、平成二十九年度決算や会議規則の改正などの、二十議案の審議を行いました。  
 また、最終日には、木村謙蔵議員への再度の辞職勧告決議を賛成多数で可決しました。(八面に掲載)

#### 〈議会だより第134号の内容〉

定例会の経過と概要	1面
決算審査特別委員会	1面
常任委員会	2面
一般質問	3~5面
陳情の審査	6面
会議規則・陳情書処理規程の改正	6面
上水道事業に関する特別委員会	6面
全員協議会の開催	6面
本会議における討論	7面
附帯決議	7面
選挙	7面
人事	7面
災害時等行動マニュアル	7面
議会報告会	7面
辞職勧告決議	8面
次回定例会の予定	8面
議案等の審議結果	8面

## 決算審査特別委員会

### 議案の審査概要

平成二十九年度の一般会計、特別会計(国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、市場、公共下水道、第三セクター等改革推進債償還)及び企業会計(病院、水道)の決算議案は、八人の委員で構成する決算審査特別委員会に付託され、五日間にわたり審査されました。

### 決算審査特別委員会

委員長 神田真弓  
 副委員長 小林直樹  
 委員 下田剛  
 石橋むつみ  
 長島満理子  
 出口正雄  
 藤田昇  
 草間道治

### 総括質疑

#### 市政全般にわたり市長に質疑

#### 市の財政運営

**質問** 市の財政力を示す数値である実質公債費比率が一七・五%に下がり、起債許可団体を脱却できたことについて、市長の考えは。

**答弁** 公債費をいかに圧縮するかという視点で国や県の補助の活用等を行い、前倒しで一七%台にできた。

今後も幾つかの投資が控えているが、国・県との連携を重視しながら、取り組みを継続していきたい。

#### 歳入増加策

**質問** 施政方針で徴収の強化を掲げ、取り組んだ結果、市税の収納率が上昇した。このことに対する見解を伺いたい。

**答弁** 差し押さえや休日訪問などを行い、徴収を強化してきたが、並行して、コンビニ収納など納付環境を整備したことも要因として考えられる。

#### 地域経済の振興

**質問** 二十九年度に竣工が行われた、低温卸売市場の完成に対する市長の思いは。

**答弁** マグロを中心とした市場の活性化に必要だという判断で整備し、水産庁や県の支援をいただいた。

マグロ経済の火を消さないように、官民一体となって取り組みを成功させたい。

(その他の質疑項目)  
 ・ふるさと納税の活性化について  
 ・上水道事業の経営について

# 一般会計

## 歳入

- ・市税徴収の強化策について
- ・ふるさと納税による収入の増加について
- ・物品売り払い収入の内容について

## 歳出

- **総務費**
  - ・市民交流拠点整備に係る説明会について
  - ・ラッピングバスのデザインについて
  - ・市職員の健康管理について
- **民生費**
  - ・市内における児童虐待の件数と対応状況について
  - ・児童の一時預かり事業の利用人数について
  - ・避難行動要支援者への支援体制の構築について
- **衛生費**
  - ・中学生に対するピロリ菌対策事業の結果について
  - ・ごみの減量化と環境教育について
  - ・子宮頸がん検診の受診率向上に向けた取り組みについて
- **農林水産業費**
  - ・有害鳥獣による被害への対策について
  - ・農水産物をPRするイベントの開催について
  - ・三崎漁港におけるグロ―バルブランディング戦略策定・推進事業の

## 成果について

- **商工費**
  - ・ハイキングコースの整備について
  - ・三浦国際市民マラソン企画実行委員会事務局における市職員の不祥事に関連する件について
- **意見**
  - ・マラソンの事業費には、市民の税金やふるさと納税による寄附金が含まれている。事件の早期の全容解明と速やかな情報公開を求める。
  - **意見** 企画実行委員会事務局の会計処理に対するチェック体制を強化しながら、来年三月に行われる大会を成功させてほしい。
- **土木費**
  - ・都市計画マスタープラン見直しの検討状況について
  - ・空き家等対策協議会の取り組みについて
  - ・市道に関する要望への対応状況について
- **消防費**
  - ・消防団の出勤状況と装備品の整備について
  - ・地域防災計画の改訂について
  - ・横須賀市との消防広域化による効果について
- **教育費**
  - ・読書に親しむための取り組みについて
  - ・就学援助制度の拡充について
  - ・給付型奨学金を創設した後の応募状況について

## 災害復旧費

- ・二十九年度中の大雨や台風による被害と復旧の状況について
- ・災害復旧工事に係る入札の不調が重なった要因について
- **公債費**
  - ・実質公債費比率の今後の見直しについて
- **予備費**
  - ・事故繰り越しをした事業の内容について

# 特別会計

- **国民健康保険事業**
  - ・保険税の滞納状況について
  - ・特定健康診査の受診率について
  - ・保険証一斉更新事業の事業費が減少した理由について
- **後期高齢者医療事業**
  - ・なごみ健診の受診率について
  - ・後期高齢者の平均所得について
- **介護保険事業**
  - ・介護認定を行う人員体制について
  - ・認知症サポーター養成講座の実施状況について

## 納状況について

- ・入港船をふやすための方策について
- ・高度衛生管理に伴う市場の改修工事について
- **公共下水道事業**
  - ・東部浄化センターの長寿命化について
  - ・下水道PPP・PFI推進事業の実施内容について
- **意見**
  - ・コンセッション方式の導入に向けた事業が行われていること、本会計で都市計画税が不公平に使われていると考えられることから、本会計に反対する。
- **第三セクター等改革推進債償還事業**
  - ・土地貸し付け収入の内訳について

## 意見

- ・本会計には、一般会計から約五億円が繰り入れられ、市の財政状況が悪化している。一日も早く埋立地を売却することを求めて反対する。

# 企業会計

## 病院事業

- ・二十九年度の経営状況について
- ・訪問診療の実施状況について
- ・ふるさと納税の記念品として実施された脳ドックについて
- **水道事業**
  - ・有収水量率の減少と漏水調査による対策について
  - ・老朽管更新の実施状況について

## 質疑終了後は、討論が行われました。

- **一般会計**
  - 小林直樹副委員長より、反対の理由として、就学援助制度において、学用品費、新入学学用品費、校外活動費が国基準の二分の一と、不十分な支援制度であること等が述べられました。
  - 石橋むつみ委員より、反対の理由として、下水道事業は、市民の命と暮らしに直結し、市の環境にとってなくてはならないものであり、コンセッション方式の導入はなじまないこと等が述べられました。
- **公共下水道事業**
  - 石橋むつみ委員より、反対の理由として、下水道事業は、市民の命と暮らしに直結し、市の環境にとってなくてはならないものであり、コンセッション方式の導入はなじまないこと等が述べられました。
- **第三セクター等改革推進債償還事業**
  - 小林直樹副委員長より、反対の理由として、本会計が、土地開発公社の借金を肩代わりするためのものであること等が述べられました。
- **後期高齢者医療事業**
  - 石橋むつみ委員より、反対の理由として、後期再発防止に向けた取り組みを進めるとともに、来年に開催されるマラソン大会を成功させること、また、市民の納得を得られるよう対応すること等を求める。
- **平成三十年度三浦市一般会計補正予算(第二号)**
  - 本補正は、歳入歳出それぞれ二百五十七万八千円を追加するほか、債務負担行為の補正を行うものです。
  - (質疑の主な項目)
  - ・経済対策利子補給金の積算方法について
  - ・地域コミュニティ活動支援事業の内容について

## 一般会計決算に対する附帯意見

- ・三浦国際市民マラソンに係る職員の不祥事に対しては、委員会の中でさまざまな質疑が行われるとともに、市民からの信頼回復等について要望意見が出された。
- ・それらを踏まえ、委員の総意として要望する。
- ・市として事件の全容解明に努めるとともに、捜査の進展等により明らかになったことは、可能な限り議会及び市民に公表すること
- ・再発防止策を速やかに検討し、実行すること
- ・来年三月に開催される第三十七回大会を成功裏に終わらせるよう力を尽くすこと

# 常任委員会

## 議案の審査概要

# 総務経済

- **三浦市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例**

本条例は、市議会議員選挙における選挙運動用ビラの公費負担について、必要な規定の整備等を行うものです。

(質疑の主な項目)

- ・本議案により減額する金額について
- ・市の職員の処分に対する考え方について

事件の全容解明と

貸し事務室使用料の収

- **三浦市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の特例に関する条例**

本条例は、三浦国際市民マラソン企画実行委員会事務局における職員の不祥事に伴い、市長及び副市長の給与を減額するものです。

(質疑の主な項目)

- ・本議案により減額する金額について
- ・市の職員の処分に対する考え方について

事件の全容解明と

貸し事務室使用料の収

- **平成三十年度三浦市一般会計補正予算(第二号)**

本補正は、歳入歳出それぞれ二百五十七万八千円を追加するほか、債務負担行為の補正を行うものです。

(質疑の主な項目)

- ・経済対策利子補給金の積算方法について
- ・地域コミュニティ活動支援事業の内容について

事件の全容解明と

貸し事務室使用料の収

# 都市厚生

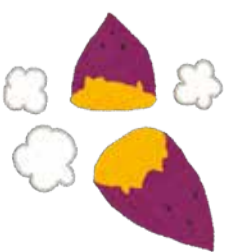
- **平成三十年度三浦市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第一号)**

本補正は、歳入歳出それぞれ四十三万二千円を追加するものです。

(質疑の主な項目)

- ・今回計上された保険料還付金の件数について
- ・後期高齢者医療制度自体に反対しているため、本案には賛成できない。

※コンセッション方式……料金収入がある公共施設について、市が所有権を有したまま施設の運営権を民間事業者を設定する方式



# 一般質問

## 質問と答弁の要旨

一般質問とは、市政全般にわたって報告や説明を求めたり、疑問をたたくことをいいます。

今定例会では、十一人の議員が市政運営について市側の考えをたたくしました。



### 海水浴場の安全

中学校の部活動、災害対策  
無所属 下田 剛

許可を経て開設されていることから、適切な体制であると考えている。

日、土日は少なくとも一日以上を休業日とする」としている。

路の冠水被害は軽減できないため、導入する考えは持っていない。

**質問** 市内の海水浴場は来場者数が増加しているが、各海水浴場の監視、

保護の体制を伺いたい。また、特に三浦海岸海水浴場では、砂浜に多くの

統一した方針はない。今年度は例年と異なり、部活動で汗を流す生徒には忘れられない夏になったと思う。

一方、電線地中化は、電柱の倒壊等のおそれなく、緊急輸送路に位置づけられた道路には、防災上、有効であると認識しているため、主要道路への導入を検討していきたい。

水浴場の面積や利用者数に応じた適切な配置が県で定められている。海水浴場ごとに監視員の配置は異なるが、県の

部活動の休養日について、現在、市内で統一した決まり等があるのかお聞きしたい。

可能だと思いが、市の考え方はどうか。

**経済部長** 監視員は、海水浴場の面積や利用者数に応じた適切な配置が県で定められている。海水浴場ごとに監視員の配置は異なるが、県の

これまで申し合わせ等はあったが、九月末に三浦市立学校に係る部活動の方針を策定する予定であり、その中で「平日は少なくとも一

署とは綿密に連絡をとっており、今後も捜査に全面協力していく。市としては、営業活動の実態など、再度、確認作業を行っている。



夏の三浦海岸海水浴場

### 災害時の情報発信

ハラスメント対策、障害者雇用  
自由民主党 出口 正雄

**質問** ことしは台風が多く発生しており、温暖化や太平洋高気圧の関係などから複雑な動きをした

間を考慮し、明らいうちに情報発信を必要とする必要がある。市として万全の体制をとって、避難情報等を通知したい。

施設を応援するような政策も進んでいるが、職員としての雇用状況はどうか。

ものが多かった。行政としての確な情報収集と、早目の避難情報の発表、避難所の開設を行うことが重要である。

ハラスメント対策を考慮する上で非常に重要だと思

現在、人事課に相談窓口を設置しているの

**市長** 台風のように、あらかじめ危険性の高い時間帯が示されている場合は、避難行動に必要な時

三浦市の雇用状況は、毎日は、毎日のように国や地方自治体における障害者雇用率

三浦市は、六月一日現在で二・五二%であり、基準を満たしている。

**市長** 相談窓口を明確にして機能させることは、三浦市では、障害者

三浦市では、毎日は、毎日のように国や地方自治体における障害者雇用率

三浦市では、毎日は、毎日のように国や地方自治体における障害者雇用率

**市長** 今回の取り組み結果を三浦海岸ビーチスポーツ

告知後、三浦警察署

本計画は、読書を通じて子供達の表現力や理解力を深め、思いやりの心を育むこと等を目的とし



三浦国際市民マラソン

### 高齢者の買い物支援

平和行政、キエーロの普及

日本共産党 石橋 むつみ

※は欄外に説明を記載

**質問** 三浦市内では店じまいをする小売店が相次ぎ、買い物弱者・買い物難民がふえてきている。支援策が必要だが、市の取り組みは。

**答** 現在は、生活支援コーディネーターによるニーズ把握を行い、必要に応じて新たなサービスをつくるなど取り組みたい。

**次の世代に語り継ぐ**

**質問** 四年目となる、みうらピースデーが七月に開催されたが、行政と市民が一緒に平和について考え、次の世代に伝えていくことは大事だと思う。

**答** 夏に、下町のチャッキラコ・三崎昭和館で太平洋戦争を取り上げた特別展が開催された。この史料を市で引き受けて、生かすことができないか。

**ごみの減量**

**質問** キエーロのモニター制度はこれまで三年目となり、市民有志でキエーロの説明会や交流会などを続けている方もいる。

**答** 今後、横須賀市とごみの広域処理が始まるが、キエーロの普及はどのように展開するのか。

**政策部長** 貴重な史料を多くの市民に見てもらうことが必要だと考えるので、来年以降のみうらピースデーでの展示など、見る機会をふやすことに協力したい。

**都市環境部長** ごみ処理広域化後も、余計な水分を減らさないような取り組みは継続したい。気軽に始められる、プランターを使ったキエーロなど、代用品の普及も考えていきたい。



セブンあんしんお届け便

### 通学路の安全

エアコン設置、移住・定住促進

公明党 藤田 昇

**質問** 六月に発生した大阪府北部地震では、ブロック塀が倒れ、登校途中の小学生が下敷きになる事故が起きた。

**早急に対応を**

**質問** この夏は災害規模の高温が続く、文科省では学校へのエアコン設置を促進する方針を示した。

**答** 前議会では、長寿命化改修の際に設置をする考えが示されたが、学校は災害時の避難所としても活用するため、前倒しで設置を進めるべきだと考えるが、いかがか。

**教育部長** 学校では、地震の揺れを感じたら周囲の状況を確認し、落ちて

こない、倒れてこない場所を身を守るよう指導している。また、ご指摘のような、子供たちがわかる形での対策も検討していきたい。

**教育長** 記録的な猛暑から、学校現場で心配する声とともに、保護者からもエアコン設置を急ぐようご意見をいただいた。先ごろ、市長からの指示により設置の検討を始めたところである。

**市長** 従来、仕事の関係はハローワークに案内するだけだったが、民間の会社も含めて移住者を歓迎する体制ができた。また、これをきっかけにハローワークとの連携も深まっており、移住希望者を含めた就職相談会の実施を計画している。



ひびの入ったブロック塀

### 夏の熱中症対策

公共事業での対応、市の職員数

無所属 寺田 一樹

**質問** ことしの夏は記録的な高温となり、熱中症などに十分な対策を講じるよう、盛んに呼びかけが行われていた。

**答** 市の発注する公共事業は多数あるが、炎天下での作業を迫られることもあると思われる。発注者である市として、どのような形で熱中症予防を呼びかけているのか。

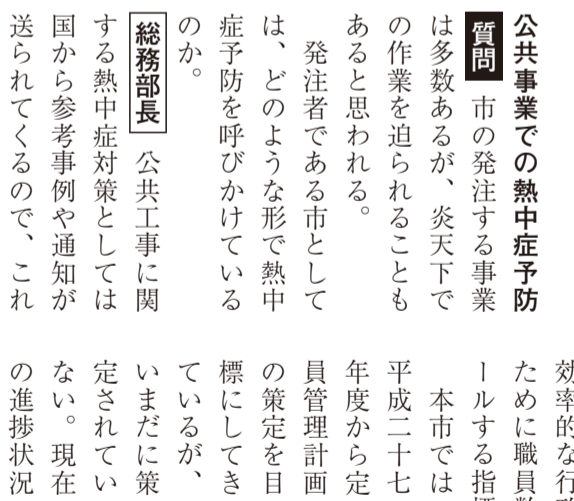
**保健福祉部長** 熱中症対策としては、三浦市ホームページにおける注意喚起や、献血会場におけるうちわなどの啓発物品の配布、健康増進事業実施

**総務部長** 公共工事に関する熱中症対策としては国から参考事例や通知が送られてくるので、これ

**市職員の定員管理**

**質問** 定員管理計画は、効率的な行政運営を行うために職員数をコントロールする指標となる。

**答** 本市では平成二十七年度から定員管理計画の策定を目標にしているが、いまだに策定されていない。現在の進捗状況



安全管理の徹底を

### 三浦海岸の花火大会

スポーツ施設、市職員からの相談

みうら市政会 出口 眞琴

**質問** ことしの三浦海岸納涼まつり花火大会は、台風の影響により一旦、中止を決定後、日程を変更して開催された。

**施設の充実を**

**質問** 青少年がスポーツに取り組むことは、心身の健全な育成に大きな効果がある。

**答** 市総合体育館や潮風スポーツ公園については、今後どのように整備を行うっていく予定なのか。

**教育部長** 総合体育館は建築後二十年が経過し、スポーツ公園は九年目を迎えている。

**総務部長** パワハラを受けた職員が被害を訴えるという行動が非常に難

**市長** これまでは予備日を開催日の翌日に設定していたが、翌日では海上の状態が変わらない可能性が高いと考えられる。次回開催に向けては、

**市長** 従来、仕事の関係はハローワークに案内するだけだったが、民間の会社も含めて移住者を歓迎する体制ができた。また、これをきっかけにハローワークとの連携も深まっており、移住希望者を含めた就職相談会の実施を計画している。

**市職員の定員管理**

**質問** 定員管理計画は、効率的な行政運営を行うために職員数をコントロールする指標となる。

**答** 本市では平成二十七年度から定員管理計画の策定を目標にしているが、いまだに策定されていない。現在の進捗状況

**市長** 従来、仕事の関係はハローワークに案内するだけだったが、民間の会社も含めて移住者を歓迎する体制ができた。また、これをきっかけにハローワークとの連携も深まっており、移住希望者を含めた就職相談会の実施を計画している。

**市職員の定員管理**

**市職員の定員管理**

**市職員の定員管理**

※キエーロ……土のバクテリアの働きで生ごみを分解する処理器

### 障害者グループホーム

西海岸線、バスの利用促進  
日本共産党 布川 照美

今年の四月に民設民営の軽度障害者施設が開設された。市としても、今後、市の施設を利用した障害者グループホームの設置に向けて検討を行うとしている。

#### 整備状況は

**質問** 西海岸線は三崎港ロータリーから油壺を通り、三崎口駅付近を終点とする道路で、ベイシアの進出や二町谷地区の活用が進めば、その役割がますます期待される。一日も早い整備が望まれるが、現在の取り組み状況をお聞きしたい。

**保健福祉部長** 家賃補助については、検討を重ねているが、財政的な問題から実施に至っていない。障害者グループホーム設置の重要性は強く感じ

ているので、今後は建設補助などの制度を検討していきたい。

式と比較検討を行うと聞いている。

消、シニア層の運転に係る事故防止や外出機会の増加による健康維持にも寄与すると考えられる。今後、ふれあいバスの料金や対象年齢の引き下げについて要望すること



二町谷地区を通る西海岸線

### 津波避難対策

住宅リフォーム、特定健康診査  
日本共産党 小林 直樹

実施している。この結果を地区の方々と一緒に検証することで、避難階段等を使う

#### 制度の継続を

**質問** 三浦市は三方を海に囲まれており、沿岸部には市街地が広がり、海水浴場やマリンスポーツの拠点がある。津波が発生した場合、甚大な被害が懸念されるので、警報等に基づいて迅速に避難しなければならぬ。避難階段や避難経路の活用については、どのような取り組みを行っているのか。

**市長** 次年度も財政的に厳しい状況にはあるが、市民のニーズや市内経済の活性化を考慮して、実施について前向きに検討をしていきたい。

ついて、どのように考えているか。

**質問** 六月に住宅リフォーム助成制度の第一期募集が行われたが、四十九件の応募があり、第一期だけで今年度の募集件数を超えた。応募が多いのは、市民がこの制度に期待を寄せている証拠だと言えらる。来年度も継続して本制度を実施すべきだが、市長の考えは。

**保健福祉部長** 現在、特定健診の未受診者等に勧奨はがきを送ることで受診を促している。

前期高齢者に絞った受診勧奨については、非常に効果があると考えられるので、前向きに考えていきたい。



避難階段等の活用を

### みらいパレード

みうら夜市、防災力の向上  
みうら市政会 神田 真由

で実現できるということであれば、サポートをしたい。

した会場内での浴衣レンタルサービスや、ファミリー層向けのイベントの実施など、魅力を高めるための検討を進めたい。

#### 来年に向けて

**質問** 来年五月一日に皇太子殿下が新しい天皇陛下として即位される。横須賀市では、各団体の所有するパレードが行われている。三浦市でも、みこしを持つ各地区に呼びかけて、天皇陛下即位の祝奉行事として、三浦独特のみこしパレードを行うことを提案したい。

**市長** 新たな仕掛けをバリエーションアップしながら、来場者四万人を目指して取り組むたい。

災害時には、災害対策本部の設置・運営の指揮や自衛隊等関係機関との調整を行い、平常時には、市職員の災害対応力の向上に向けた訓練の計画立案や訓練指導などを行う。

**質問** 本年六月に二町谷地区海業振興を目指すプロジェクトの基本協定を、株式会社安田造船所と締結した。安田造船所の野澤社長は三浦の魅力をふやす取り組みをしたいと述べられており、今後の取り組みが期待される。

**質問** 農業後継者対策事業として実施されているアグリデイトが台風の影響で中止となった。応募者が多かったと聞いているが、状況をお聞きしたい。

**市長** 本件は、市でも風致地区条例や首都圏近郊緑地保全法への違反行為を認識していることであり、罰則適用や、市の公共事業に係る入札の指名停止などの措置を講じるべきだ。

このため、直ちに罰則を適用するのではなく、今後、慎重に是正指導を行っていきたくと考えている。

市長が主体で開催する際には、いろいろ難しい点もあると思う。

地域防災担当課長の具体的な役割についてお聞きしたい。

三浦市の安全・安心のために、活躍を期待している。

市は今後どのように事業を進めていくのか。

**市長** 本件については、事業者が手続の不備を認め、

十七名、女性三十二名の応募があり、昨年より十三名多かった。

台風の影響で中止となったが、人気のあるイベントなので、再度、冬に



ことしも盛況だったみうら夜市



違反行為に対する市の考え方は

### 常任委員会での陳情の審査結果

9月定例会では、新たに提出された陳情及び継続審査中の陳情、あわせて35件を審査しました。  
今回、審査を終えた陳情は、次のとおりです。  
そのほかの30件は、引き続き審査を行っていきます。

所管委員会	件名	結果
総務経済	神奈川県最低賃金改定等についての陳情	審議未了
都市厚生	平成31年度における「重度障害者医療費助成制度継続」についての陳情	了承できるもの
	平成31年度における「障害児者・透析者を含む移動困難者に対する通院支援」についての陳情	
	放課後児童クラブについての陳情書	
	臓器移植の環境整備を求める意見書の採択を求める陳情書	審議未了

### 新たに提出された陳情

- ◎ 臓器移植の環境整備を求める意見書の採択を求める陳情書
- ◎ 後期高齢者の医療費窓口負担2割化の検討を中止し原則1割負担の継続を求める意見書提出の陳情書  
趣旨 以上二件の陳情は、いずれも表題の事項について、国に意見書を提出するよう求められています。
- ◎ 放課後児童クラブについての陳情書  
趣旨 本陳情は、三浦市の放課後児童クラブに関し、放課後児童支援員の処遇改善や保育料の減免措置等を、市として行うよう求めています。
- ◎ 平成三十一年度における「重度障害者医療費助成制度継続」についての陳情  
趣旨 以上二件の陳情は、いずれも表題の事項を、市として行うよう求めています。
- ◎ 意見書提出についての陳情書  
趣旨 本陳情は、放課後児童クラブの「従うべき基準（支援員の資格及び配置）」の維持を求める意見書を国へ提出するよう求めています。
- ◎ 平成三十一年度における「障害児者・透析者に対する通院支援」についての陳情  
趣旨 以上二件の陳情は、いずれも表題の事項を、市として行うよう求めています。

### 会議規則、陳情書処理規程を改正

### 請願書・陳情書の取り扱い方法が変わりました

定例会最終日に、三浦市議会会議規則と陳情書処理規程が改正されました。

これらの改正により、提出された請願書・陳情書の取り扱い方法が変わりました。

定例会最終日に、三浦市議会会議規則と陳情書処理規程が改正されました。

このことにより、委員審査の効率化が図られ、一件一件の付託事件に対する丁寧な審査が可能になります。

◎ 次の項目に該当するものは、委員会付託を行わず、市議会に提出し、議決を行います。

- ① 市の事務又は議会運営に関係しない事項を願意とするもの（ただし、意見書提出を願意とするものを除く）
- ② 市内に住所を有しない者から郵送により提出されたもの
- ③ 基本的人権を否定するものその他違法又は明らかに公序良俗に反する行為を求めるもの
- ④ 個人の秘密を暴露するもの
- ⑤ 訴訟係属中の裁判事件に関するものその他司法権の独立を侵すおそれのあるもの

◎ 以上の項目に該当するものは、委員会付託を要し、提出された時点で受理します。（以前は、定例会開会時に一括して受理していました）

このことにより、提出と同時に、請願書・陳情書の写しが議員に配付され、速やかな協議が行えるようになります。

◎ 議会運営委員会の決定により委員会付託をしない取り扱いができるものについて、対象となる事項を追加しました。

このことにより、委員審査の効率化が図られ、一件一件の付託事件に対する丁寧な審査が可能になります。

◎ 次の項目に該当するものは、委員会付託を要し、提出された時点で受理します。（以前は、定例会開会時に一括して受理していました）

このことにより、提出と同時に、請願書・陳情書の写しが議員に配付され、速やかな協議が行えるようになります。

◎ 議会運営委員会の決定により委員会付託をしない取り扱いができるものについて、対象となる事項を追加しました。

### 上水道事業に関する特別委員会

定例会初日の九月七日に、八人の委員から成る特別委員会を設置しました。

三浦市の上水道事業については、経営状況の厳しさから、市においても市長の諮問機関として審議会が設置され、議論が進められています。

審議会には、議会からも二人の議員が委員として参加していますが、上水道事業に関する課題や審議会での議論の内容など

定例会初日の九月七日に、八人の委員から成る特別委員会を設置しました。

三浦市の上水道事業については、経営状況の厳しさから、市においても市長の諮問機関として審議会が設置され、議論が進められています。

審議会には、議会からも二人の議員が委員として参加していますが、上水道事業に関する課題や審議会での議論の内容など

#### 上水道事業に関する特別委員会

- 委員長 草間道治
- 副委員長 小林直樹
- 委員 下田剛
- 石橋むつみ
- 長島満理子
- 出口正雄
- 藤田昇
- 出口眞琴

### 全員協議会の開催

全員協議会は、市政の重要課題や議会の運営等に関し、協議又は調整を行う必要がある場合に、議長の下に開催されます。

八月七日開催・三浦国  
（八月七日開催・三浦国）  
市民マラソンに係る職員の不祥事について

マラソン企画実行委員会事務局で不適切な支出があり、当時、事務局長を務めていた市職員を刑事告発したことについて、市長から報告を受け、質疑を行いました。

◎ 多額の資金が入る企画実行委員会の会計を当該職員が全て握っていたことは非常に大きな問題だったと思う。監査や会計報告はしていなかったのか。

市長 事務局長で完結する会計処理の仕組みがあった。チェック機能が十分に働こう、今後、徹底して取り組みたい。

質問 原因の一つとして職員間のパワハラがあったことが挙げられているが、そういうことを職員が訴える場が必要ではないか。

市長 人事課が窓口となっているが、実際には、パワハラを受ける立場の職員が言えない状態だった。そういう職場環境が常態化してしまっていたことが大きな反省点である。

八月二十六日開催・議長に提出された申し入れ書について

木村謙蔵議員にかかわる陳情書が提出されたことに関連して、市民から二件の申し入れ書が提出されたことについて、議員間で質疑が行われました。

質問 木村議員は、陳情提出者を被告とする訴状を準備し、陳情の審査前に常任委員会の正副委員長に提示し、その後、報道関係者にも公表した。これは議会への陳情の提出や、議会の正常な審査を妨げる、議員としてあるまじき行為だ。

木村議員 陳情の自身は悪意に満ちた誹謗中傷であり、自分には告訴をする権利がある。

質問 配付されたチラシには、市職員に対し、机をたたくななどの行為があったと書かれているが、これは事実か。

木村議員 行ったが、その後、陳謝をして、理解してもらっている。

◎ 全員協議会の記録は、三浦市議会ホームページ「会議録検索システム」から閲覧できます。

# 本会議における討論

## 議案第48号 平成29年度三浦市一般会計決算の認定について

### 反対討論

日本共産党 小林直樹

三浦市の現在の職員数は定数より大幅に少なく、慢性的に長時間残業をしている部署があり、メンタルの病気で休職している者もいる。また、パワハラなどがない職場環境づくりなど、人事政策による改善が必要である。

三浦国際市民マラソンに関し、職員の不祥事が明らかになったことは非常に残念であり、全容解明と再発防止を図り、次期大会を成功させることが必要である。

就学援助制度の支給額は、学用品費等が国基準の二分の一であるなど、十分な援助制度となっていない。

地域経済と市民生活は大変な状況が続いている。職員が一丸となって、公正で民主的な市民本位の行財政運営を行うことを求めて反対する。

### 賛成討論

みづら市政会 草間道治

平成二十九年度は、市税収入が減少する中で事業内容の見直し等に取り組み、実質公債費比率を減少させ、想定より早く起債許可団体を脱したことは大きな成果である。

また、ふるさと納税の活性化による歳入の増加や、人件費の抑制による歳出の削減に努めたことは評価する。

二十九年度は、冷凍マグロ専用の低温卸売市場の完成や、国の交付金を活用した新たな取り組みもあり、地域経済の活性化が期待される。

三浦国際市民マラソン企画実行委員会事務局における不祥事に対しては、委員会の中でさまざまな意見・要望が出されている。信頼を損なうことのないよう、今後も市長と職員が一丸となって行政執行に邁進することを期待し、賛成する。

### 賛成討論

公明党 藤田 昇

平成二十九年度においては、歳入増加策として、市税等の徴収強化による収納率の向上を図り、ふるさと納税については、歳入増加とともに地域経済の活性化に寄与できる取り組みがされている。また、歳出削減策としては、ごみダイエツト大作戦に取り組み、ごみの焼却費用の削減が図られた。

過日、発覚した三浦国際市民マラソン企画実行委員会事務局における職員の不祥事については、市としての全容解明と再発防止策の速やかな実行、来年の第三十七回大会を成功させるために尽力することを要望する。

これからも吉田市長が先頭に立ち、職員が一丸となって市民への信頼回復、課題解決に取り組み、市内経済の活性化と市民生活の安心・安全の向上が図られることを期待して賛成する。

## 議案第48号 平成29年度三浦市一般会計決算の認定についてに対する附帯決議（概要）

本定例会で、平成29年度三浦市一般会計決算が認定された。

本決算には、三浦国際市民マラソンに係る事業費が含まれるが、この大会に関しては、過日、三浦国際市民マラソン企画実行委員会事務局で不適切な支出処理がされ、使途不明金があることが確認されている。また、この件に関与した三浦市職員を市は刑事告発している。

決算審査特別委員会においては、三浦国際市民マラソン事業に関する質疑の中で、チェック体制の不十分さや部下に対するパワーハラスメント等について、委員から強く要望意見が出されている。

今回の前代未問の事態は、公務員としての責任と自覚の欠如、及び組織の管理体制が十分に機能していないことに起因しているものと考えられる。

よって、市においては、次の事項について三浦市議会ひいては三浦市民の声として受け止め、対応されるよう、強く求める。

- 1 市として事件の全容解明に努めるとともに、明らかになったことは可能な限り議会及び市民に公表すること。
- 2 今回の職員の不祥事については、速やかに再発防止策を検討し、徹底をすること。
- 3 三浦国際市民マラソン企画実行委員会事務局における事務執行については、市は主催者として、会計事務等に係る意思決定及び監査を含む内部チェック体制を精査、検証し、再構築が図られるよう努めること。
- 4 来年3月に開催される第37回2019三浦国際市民マラソンを成功させるよう、力を尽くすこと。

## 選挙

三浦市選挙管理委員及び同補充員の任期が十月二十八日をもって満了するため、本会議で選挙を行い、次の方々が当選されました。

定例会後に任期満了を迎える、教育委員会教育長及び委員、並びに公平委員会委員の任命または選任をするための議案が提出され、いずれも同意することに決しました。

## 人事

### 選挙管理委員

古屋野 敬子 氏

石橋 伸一 氏

長島 徹 氏

大隈 多恵子 氏

### 同補充員

柴谷 肇 氏

吉田 隆一 氏

石橋 富幸 氏

小曾戸 聡氏

及川 圭介 氏

越智 康一 氏

山田 玲子 氏

公平委員会委員

山田 玲子 氏

## 災害時等行動マニュアルを策定

大規模災害等が発生した際に、議決機関として迅速な意思決定と多様な市民ニーズの反映が図れるよう、必要な組織体制や行動方針等を定めるために、議会災害対応検討会を設置して検討を行ってきました。

設置に関し「三浦市議会災害時対策本部設置要綱」を策定する。（十月一日施行）

その結果、次の事項について三浦市議会として決定し、取り組みを進めていきます。

② 議員の装備品は、帽子、防災服（上着）、防災靴は統一のものとし、平成三十一年の改選以降に整備する。

① 大規模災害等発生時における行動指針として「三浦市議会災害時等行動マニュアル」を、議会災害時対策本部の

③ 「三浦市議会災害時等行動マニュアル」に基づく防災訓練を早期に実施する。



## 議会報告会

十月十三日、十四日に議会報告会を市内三会場で開催しました。

今年も会場ごとにテーマを決めて、対象となる参加者との対話を中心に行いました。

各地区のテーマ及び参加者は次のとおりです。

● 三崎地区（三浦市役所 議場）  
「文化・スポーツ」について  
・市内中高生及び青少年 十人

● 共通テーマ  
三浦市の災害対策について  
● 初声地区（潮風アリーナ 研修室）  
「介護と防災」について

● 南下浦地区（三浦建設業組合 組合会館）  
「災害時における協体制」について  
・三浦建設業組合 十七人  
各会場で出された質疑や意見等は、次号の三浦市議会だより及び三浦市議会ホームページに掲載します。

## 議 会 を 傍 聴 し ま せ ん か

平成30年第4回定例会は、次の日程により開かれる予定です。

月 日	曜日	会 議 名 等
11月27日	火	招集告示
29日	木	議会運営委員会（日程・審議方法等決定）
12月4日	火	本会議（一般質問）
5日	水	本会議（一般質問）
6日	木	本会議（一般質問）
7日	金	総務経済常任委員会
10日	月	都市厚生常任委員会
12日	水	上水道事業に関する特別委員会
14日	金	本会議（委員長報告・採決）

※今定例会で審査する請願・陳情の提出期限は11月28日(水)です。

◆三浦市議会の本会議及び委員会は公開されていますので、自由に傍聴することができます。傍聴を希望する方は、市役所本館4階の受付で、住所、氏名、年齢を記入してください。

◆お問い合わせは議会事務局へ  
電話 046-882-1111 内線462・463

### 議 会 イ ン タ ー ネット 中 継 に つ い て

三浦市議会インターネット中継の配信先を、平成30年9月4日より、USTREAM（ユー 스트リーム）からYouTube（ユーチューブ）に変更しました。

中継配信画面



## 木村謙蔵議員に対する再度の辞職勧告決議

三浦市議会は、「市民に開かれた、市民のための議会」を目指し、不断の努力を重ねることを三浦市議会基本条例で決意している。

木村謙蔵議員は、今定例会に提出された「木村謙蔵三浦市議会議員の不正疑惑の解明に関する陳情」の委員会審査当日、陳情者を被告とする訴状を準備し、委員会開会前に、その写しを付託先である総務経済常任委員会の正副委員長に提示した。さらには、同じ書面を同日中に報道機関に発表している。

この陳情は継続審査となり、今後も委員会審査が行われることが決定している。今回、木村謙蔵議員が行ったことは、今後の委員会の正常な審査を妨げるものであると同時に、三浦市民が三浦市議会に陳情を提出する機会の妨げにもなる、許されない行為である。

木村謙蔵議員は平成28年3月、本会議の休憩中に、傍聴に訪れた市民に対して暴言を吐くという前代未聞の行為を行い、このことに対しては同年6月に全会一致で辞職勧告決議がされている。

今定例会、9月26日に開かれた全員協議会では、先に述べた行為のほか、市職員に対する度を越した言動が確認されていることから、改めて議員としての資質を欠いているものと言わざるを得ない。

よって、三浦市議会は、再度、木村謙蔵議員に対し、速やかに議員の職を辞するよう勧告する。

## 本 会 議 で の 議 案 等 の 審 議 結 果

### 〈 全 員 賛 成 で 議 決 し た 議 案 〉

#### 【 議 案 】

- 第45号 平成30年度三浦市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)
- 第46号 三浦市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例
- 第47号 三浦市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の特例に関する条例
- 第49号 平成29年度三浦市国民健康保険事業特別会計決算の認定について
- 第51号 平成29年度三浦市介護保険事業特別会計決算の認定について
- 第52号 平成29年度三浦市市場事業特別会計決算の認定について
- 第55号 平成29年度三浦市病院事業会計決算の認定について
- 第56号 平成29年度三浦市水道事業会計決算の認定について
- 第57号 平成30年度三浦市一般会計補正予算(第2号)
- 第59号 平成30年度三浦市市場事業特別会計補正予算(第2号)

第60号 訴えの提起について

- 第61号 教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて
- 第62号 教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて
- 第63号 公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて

#### 【 委 員 会 提 出 議 案 】

第1号 三浦市議会会議規則の一部を改正する規則

#### 【 決 議 案 】

第2号 議案第48号 平成29年度三浦市一般会計決算の認定についてに対する附帯決議

### 〈 賛 否 が 分 か れ た 議 案 〉 ○ 賛 成 ● 反 対

番 号	件 名	審 議 結 果	みうら市政会					日本共産党			公明党	自由民主党	無所属			
			岩野 匡史	長島 満理子	神田 眞弓	出口 眞琴	草間 道治	布川 照美	石橋 むつみ	小林 直樹	藤田 昇	出口 正雄	下田 剛	木村 謙蔵	寺田 一樹	
【議案】 第48号	平成29年度三浦市一般会計決算の認定について	原案認定		○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	●	○
第50号	平成29年度三浦市後期高齢者医療事業特別会計決算の認定について	原案認定		○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○
第53号	平成29年度三浦市公共下水道事業特別会計決算の認定について	原案認定		○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○
第54号	平成29年度三浦市第三セクター等改革推進債償還事業特別会計決算の認定について	原案認定		○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○
第58号	平成30年度三浦市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
【決議案】 第1号	木村謙蔵議員に対する再度の辞職勧告決議	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●

※1 議長は表決に加わらない ※2 除斥

除斥(じょせき)…議会における審議を公正なものとするため、議題となった案件と一定の利害関係がある議員をその審議に参加できないように退席させること